

経済の動き

(概況)

米国経済は堅調に推移している。しかし、一方で内需が強いことに対するインフレ懸念が高まっており、FRBは8月9日公定歩合の引き上げに踏み切った。

一方日本経済は、4～6月の踊り場を脱しつつある。消費や設備投資が堅調であり、当面緩やかな景気拡大を続けよう。

米国が公定歩合の引き上げを行なったが、日本は現在物価も安定しており、インフレ懸念も薄いことから、日銀が追随する可能性は薄いと思われる。

また、貿易の動向を見ると、輸出の堅調、輸入の減少により、この7月、貿易黒字は再び拡大した。

(アメリカ経済)

景気は堅調に推移している。'88年4～6月期の実質GNP成長率の速報値は、前期比年率3.1%となり、1～3月期の同3.4%を若干下回った。但し、在庫投資を除くと4～6月期(同5.4%)は1～3月期(同3.6%)を上回っており、アメリカ経済は着実な拡大を持続していると言える。

生産面をみると鉱工業生産、耐久財新規受注残高は底固く推移しているとともに、消費面も依然好調である。

しかし、7月の失業率が6月に比べ0.1%悪化し5.4%となったものの、非農業部門雇用者増加数の大幅増加や穀物を中心に商品市況は高水準であり、又設備稼働率が依然高いためインフレ懸念が占頭してきた。

これを受け、FRB(連邦準備制度理事会)は8月9日公定歩合を0.5%上げ、年6.5%とした。

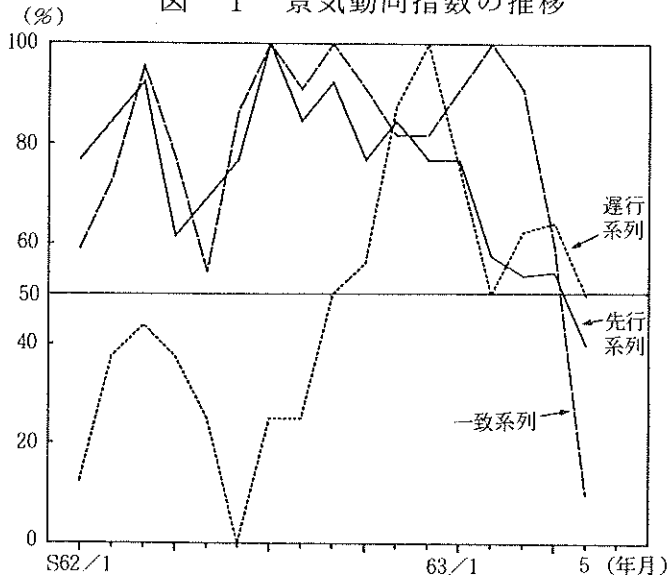
(日本経済)

○景気は順調に拡大

経済企画庁の発表した5月の景気動向指数(DI)は、当面の景気局面を表す一致指数が10.0%とS61年12月以来17ヶ月ぶりに景気判断の分かれ目とされる50%ラインを下回った(図-1)。

これは、5月の比較対象となった2月がうるう年で各指標の水準が高かったことの

図-1 景気動向指数の推移

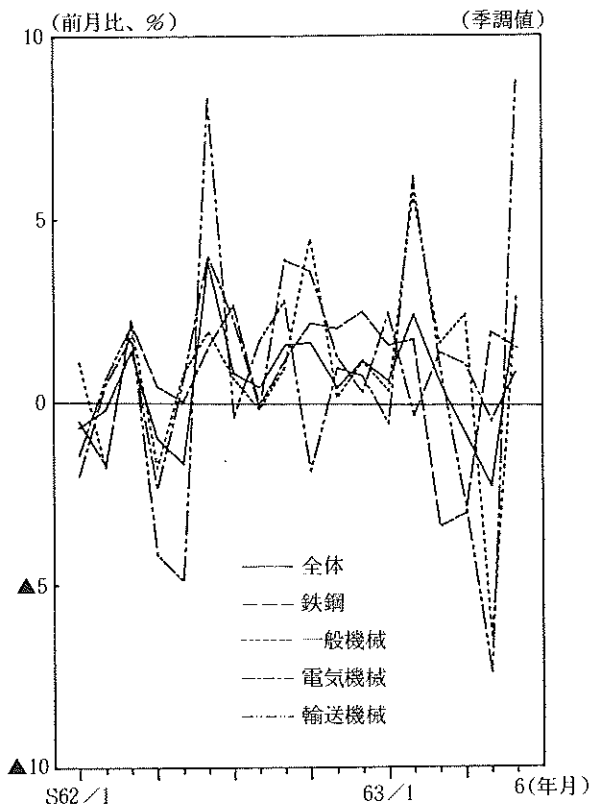


(資料) 経済企画庁「景気動向指数」

○ 生産は再び上昇

4～5月と2ヶ月連続で前月比マイナスとなっていた鉱工業生産は踊り場を脱し6月再び上昇に転じた。

図-2 鉱工業生産指数の推移



(資料) 建設省「通産統計」

特殊要因によるものである。

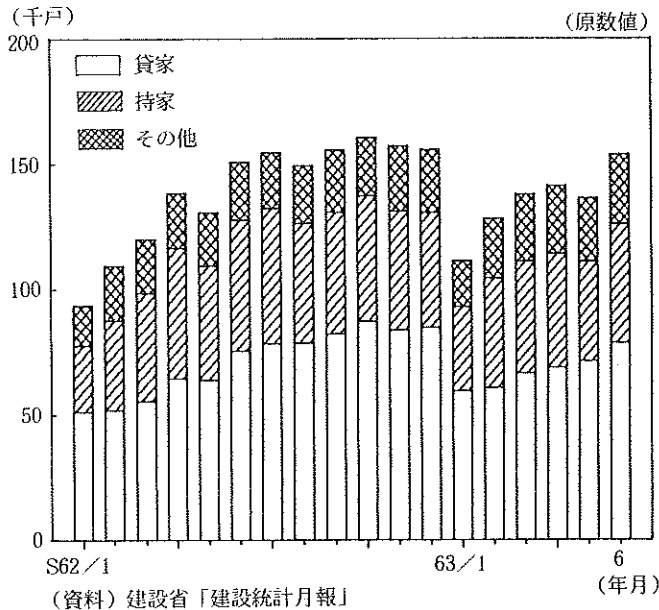
新規求人数、有効求人倍率などの雇用関係指標、機械受注、建設着工などの設備投資指標は拡大しており、一致指数は6月以降再び上昇、7～9月以降景気は順航速度で拡大を続けるものと思われる。

通産省の発表した6月の鉱工業生産指数(S60年=100、季調値)は、前月比2.6%上昇し、昨年6月(3.9%上昇)に次ぐ高い伸びとなった。輸送機械工業の同8.7%上昇を始め、一般機械工業(同2.9%上昇)、電気機械工業(同0.9%上昇)等ほとんどの業種が増加している(図-2)。

今後の動向についても、好調な民間設備投資、堅調な個人消費に支えられ、生産は着実な伸びを続けよう。

○住宅着工は好調持続

図-3 住宅着工戸数の推移

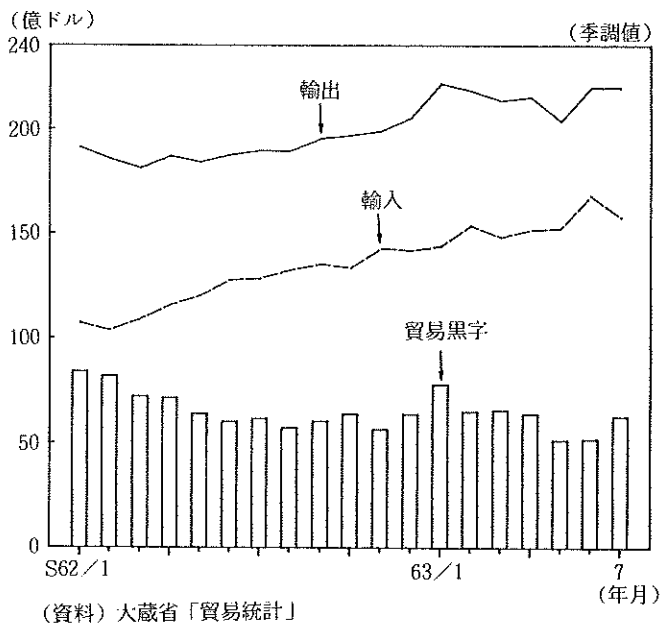


建設省が発表した6月の新設住宅着工は前年同月比1.9%増の約15万3千戸となった(図-3)。

これは持家が全国的に低迷しているものの(前年同月比マイナス9.5%)、貸家が首都圏で低調である一方で、地方では大きく増加していることによるものである。貸家合計は前年同月比4.0%増となった。

○貿易黒字は再び拡大

図-4 貿易黒字の推移(ドルベース)



大蔵省が発表した7月の貿易統計(通関実績、季調値)によると、貿易黒字は約62億4千万ドルとなり前月比20.3%増加した(図-4)。

これは、輸出が同0.1%増と堅調だったのに対して、輸入が同マイナス6.2%と大きく減少したことによるものである。

対米向けを見ると、季調済で輸出が前月比マイナス0.1%と若干減少したものの、輸入も同マイナス11.5%と大幅に減少したため、対米黒字は約41億ドルと前月に比べ約4億ドル増加した。

今後、輸出が底固く推移する中、これまで大幅に伸びてきた輸入が鈍化していけば、

貿易黒字は再び拡大に転じるおそれがある。今後の動向が大いに注目される。

(西ドイツ経済)

'88年1~3月期の実質GNP成長率は、年初来のマルク相場の安定による輸出復調や所得税減税と物価安定による個人消費の堅調な推移により、力強い回復をみせた。

4～6月期についても、生産・消費は底固く推移している。

鉱工業生産は、6月前月比1.8%となっており上向き傾向である。又、製造業受注数量は5月前月比0.9%と高水準の受注が続いている。

物価面は、生産者価格6月前月比0.3%上昇、生計費は7月前月比0.1%減であり、低水準である。

尚、西ドイツ連銀は最近のマルク安に伴うインフレ懸念の広がりを抑制するため、6月中旬以降短期買いオペ金利を4回引き上げるとともに、7月1日公定歩合を引き上げ、金利は2.5%から3.0%に上昇した。

(イギリス経済)

'88年1～3月期の実質GDP成長率は、前期比（'87年10～12月期）0.7%と、若干鈍化はしたものの、その後堅調に推移している。

生産面を見ると鉱工業生産は、4月前月比1.0%、5月同0.6%増となった。消費面では、小売売上数量が5月前月比0.3%、6月同0.4%増と堅調に推移している。

一方、物価面では、生産者価格が6月前月比0.3%、小売物価が同0.4%となっており上向き気味である。

又、平均賃金上昇率も依然高い水準で推移している。

こうしたインフレ再燃懸念が拡大する状況下、中央銀行は、6月2日以降7回にわたり市場貸出金利の引き上げを実施し、金利は7.5%から11.0%へと上昇した。

(カナダ経済)

カナダ経済は堅調に推移している。5月の実質GDP成長率は前月比0.5%（4月0.1%）となり、市場予想を上回る成長となった。

個人消費についてみると、5月の小売売上高は前月比1.8%増、3カ月移動平均では1.2%増とここ3カ月増勢を強めている。また、5月の乗用車販売台数は9万3080台となり、前月比6.7%増と大幅な伸びとなった。

生産部門については、5月の鉱業生産指数は前月比0.8%増、また5月の製造業新規受注は前月の▲8.8%から大幅に回復して4.2%増を示した。

一方、7月の消費者物価上昇率は前年同月比で3.8%となり、'87年6月の4.7%以降低下傾向が続いている。

また国際収支、財政収支は改善傾向にある。住宅、失業率等は若干先行き懸念の兆しがあるものの、当面カナダ経済は底固く推移しそうである。

(オーストラリア経済)

オーストラリア経済は順調に推移している。

個人消費をみると、5月の小売売上高は前月比▲0.7%と前月の▲2.5%に引き続いてマイナスの伸びとなり、個人消費の伸びはスローダウンの兆しを見せ始めたように思われたが、6月は同6.2%増となったことに加えて、'87/'88年度（'87年7月～'88年6月）の売上税収の伸びが前年度比18.9%増とかなりの増収だったこと等から個人の消費意欲にはまだまだ根強いものがあると思われる。

また6月の住宅許可件数は前月比7.0%増の1万4,900戸となり、'83年11月以降で最も高い水準を記録した。

一方、4～6月期の消費者物価上昇率は前年同期比7.1%と1～3月期の6.9%より若干悪化したものの、これは、洪水による食料品の値上がり等一時的、季節的要因のためとみられている。

国際収支については、'87/'88年度の経常収支が▲115億1,200万豪ドルの赤字と前年度より16億7,800万豪ドル赤字幅が縮小した。また輸出が前年度比14%増、輸入が同9%増にとどまったことから、貿易収支は▲4,100万豪ドルの赤字とほぼ均衡に近づきつつある。

(経済調査部)

●訂正「調査月報」8月号に誤りがありましたので、お詫びし訂正いたします。

- **Ⅱ トピックス** 「3. オーストラリア経済構造とその問題」の中の

P8 表-4

豪ドル建輸出価格→豪ドル建輸出金額

US建輸出価格→米ドル建輸出価格

S: 輸出価格伸び率→輸出金額伸び率

P11 図-8

総債務ベース→純債務ベース

主要経済指標

	景気・生産関係					設備・住宅投資等				所得・消費			
	実質国民総支出 * (前期比)	景動指数 (一致)	気動指数 (前期比)	鉱工業生産 * (60年=100)	生産者在庫率 * (60年=100)	製造業稼働率 (60年=100)	機械受注 * (前期比)	建設工事受注 (前期比)	新設住宅着工 * (千戸)	公共工事着工費 (前年比)	勤労者実収入 (前年比)	勤労者消費支出 (前年比)	大型小売店販売額 (前年比)
S60年度	4.3	43.2	2.5	100.9	99.5	4.4	10.4	1,253	6.9	4.9	1.8	4.0	▲0.5
61	2.8	45.9	▲0.3	101.9	94.5	▲5.0	9.0	1,403	0.6	1.1	1.6	4.1	2.1
62	4.9	85.8	5.9	93.9	97.1	11.0	20.9	1,731	14.0	2.1	1.3	5.6	7.8
62/4-6	0.0	68.2	0.0	97.3	93.5	2.0	▲0.2	400	5.2	1.1	0.6	5.6	▲2.2
7-9	2.0	97.0	3.6	94.3	95.6	4.8	14.8	449	14.4	2.5	0.7	4.9	7.7
10-12	1.7	84.8	3.4	92.8	98.6	6.6	▲5.2	451	17.4	2.0	0.5	5.4	10.1
63/1-3	2.7	93.3	3.2	91.4	100.8	▲1.7	7.1	431	19.3	2.9	3.5	6.6	14.7
4-6			▲0.2	91.9	98.9	17.2	12.0	410	15.5	4.3	2.4	7.2	17.3
62/12		81.8	1.1	91.9	99.6	5.0	▲3.1	147	▲10.1	1.6	1.4	6.1	8.8
63/1		90.0	0.6	92.1	99.4	▲7.3	▲12.6	146	24.1	4.8	2.6	7.1	14.2
2		100.0	2.4	90.8	101.1	2.3	0.6	145	21.7	2.7	5.0	8.6	16.0
3		90.9	0.5	91.3	102.0	5.1	67.7	140	13.7	1.4	3.0	4.6	14.2
4		60.0	▲0.9	91.2	98.4	12.7	▲13.2	125	50.0	1.7	3.0	7.2	20.9
5		10.0	▲2.3	93.0	97.9	▲2.1	▲13.0	142	▲3.6	3.0	1.7	7.2	16.9
6			3.3	91.5	100.4	4.0	9.4	144	16.9	6.8	2.4	7.2	14.8
7													6.0

*は季調値 1. 船舶・電力除く民需

	労働・雇用			市況・物価			貿易・国際収支					
	所定外労働時間 ² (前年比)	有求人倍率 [*] (倍)	完全失業率 [*] (%)	日経商品指数 ³ (月次) (42種)	卸売り物価 (前年比)	消費者物価 (前年比)	通関輸出 ⁴ (前年比)	通関輸入 ⁴ (前年比)	貿易収支 [*] (億ドル)	経常収支 [*] (億ドル)	長期資本収支 (億ドル)	為替レート ⁵ (円/ドル)
S60年度	4.1	0.68	2.65	168.9	▲3.3	1.9	7.7	▲3.4	616.0	552.0	▲731.8	221.09
61	▲3.9	0.62	2.83	138.8	▲9.3	0.0	17.8	▲3.6	1,016.5	941.4	▲1,446.8	159.83
62	6.0	0.77	2.78	146.9	▲2.0	0.5	10.7	29.2	942.8	845.4	▲1,196.3	138.33
62/4-6	▲0.5	0.65	2.99	139.2	▲5.0	0.1	7.1	15.8	250.4	227.6	▲443.7	142.67
7-9	5.5	0.72	2.77	149.0	▲1.2	0.4	5.7	27.2	235.9	211.9	▲220.2	146.92
10-12	9.3	0.81	2.68	151.7	▲0.6	0.7	13.0	34.5	243.9	221.0	▲379.4	135.71
63/1-3	9.8	0.88	2.68	147.8	▲1.0	0.8	17.2	39.2	212.7	184.8	▲153.1	128.00
4-6	6.9	0.99	2.47	148.5	▲0.6	0.2	14.5	30.1	224.7	193.3	▲363.5	125.6
62/12	10.8	0.85	2.63	150.1	▲1.1	0.8	18.9	34.9	99.6	94.4	▲51.7	128.35
63/1	9.0	0.86	2.70	148.0	▲1.0	0.9	16.2	34.4	45.8	35.2	▲37.9	127.56
2	9.9	0.88	2.71	146.8	▲1.0	0.7	17.4	48.2	74.4	68.5	▲82.7	129.15
3	10.3	0.90	2.64	148.8	▲1.0	0.7	17.6	35.5	92.4	81.2	▲32.5	127.28
4	7.4	0.94	2.55	146.8	▲0.7	0.3	15.3	31.3	84.9	71.2	▲101.1	124.93
5	7.1	0.99	2.50	149.2	▲0.5	0.2	10.9	26.9	66.1	57.9	▲162.5	124.77
6	6.2	1.05	2.36	149.4	▲0.6	0.2	17.2	32.1	73.8	64.3	▲100.0	127.14
7				147.2	▲0.9		16.2	23.1				133.07

2. 全産業 3. 月末 4. ドルベース 5. 直物中心月平均

	財政・金融					海外指標							
	財政資金対民間収支 (10億円)	M ₂ +CD (平残) (前年比)	コールレート ⁷ (%)	公定歩合 (期末)	国債利回り ⁸ (%)	アメリカ				ドイツ			
						鉱工業生産 [*] (前期比)	失業率 ⁹ (%)	消費者物価 [*] (前年比)	貿易収支 (億ドル)	鉱工業生産 (前期比)	失業率 (%)	消費者物価 ¹⁰ (前年比)	貿易収支 (億マルク)
S60年度	4,653	8.7	6.41	4.0	6.09	1.9	7.2	3.6	▲1,336	4.0	9.3	2.2	733
61	858	8.6	4.28	2.5	5.11	1.1	7.0	1.9	▲1,562	2.1	9.0	▲0.2	1,126
62	▲2,556	11.2	3.39	2.5		3.8	6.2	3.7	▲1,712	0.0	8.9	0.2	1,176
62/4-6	4,371	10.0	3.28	2.5	4.16	1.0	6.2	3.8	▲427	2.1	8.9	0.1	290
7-9	1,503	10.8	3.25	2.5	5.96	2.1	6.0	4.2	▲463	0.4	8.9	0.6	293
10-12	1,466	11.8	3.53	2.5	5.24	1.7	5.9	4.5	▲430	0.9	8.9	1.0	298
63/1-3	▲1,153	12.1	3.49	2.5		1.0	5.7	4.0	▲359		8.7	1.0	
4-6	▲4,897	11.3	3.33	2.5		1.1	5.4	4.1	▲326				
62/12	3,230	11.5	3.81	2.5	5.07	0.5	5.8	4.4	▲122	0.3	9.0	1.0	130
63/1	2,391	11.9	3.54	2.5	4.15	0.4	5.8	4.0	▲124	2.2	8.7	0.7	85
2	▲2,355	12.4	3.40	2.5	4.53	0.0	5.7	3.9	▲138	1.2	8.7	0.9	82
3	▲1,188	11.8	3.52	2.5		0.2	5.6	3.9	▲97	▲0.7	8.8	1.0	86
4	▲2,526	11.3	3.34	2.5		0.6	5.4	3.9	▲103	▲0.8	8.9	1.0	95
5	▲4,311	11.4	3.24	2.5		0.5	5.6	3.9	▲98	▲0.1		1.1	
6	1,940	11.1	3.42	2.5		0.4	5.3	4.4	▲125				
7	2,532	11.1	3.66	2.5		0.8	5.4	4.1					

海外指標は暦年ベース 6. ▲は散布 7. 月中平均 8. 最長期月末 9. 軍人除く

	海外経済													
	イギリス				カナダ		オーストラリア		金利 ¹⁰			市況		
	鉱工業生産 (前期比)	失業率 (%)	消費者物価 (前年比)	貿易収支 (百万ポンド)	消費者物価 [*] (前年比)	貿易収支 [*] (百万ドル)	消費者物価 [*] (前年比)	貿易収支 [*] (百万豪ドル)	米公歩	国定歩合	西ドイツ公定歩合	イギリスベースレート	ロイター指数 ¹¹	ロンドン金 ¹² (1オンス)
1985年	4.6	11.3	6.1	▲2,189	4.0	16,926	6.7	▲1,834	7.50	4.00	11.5	1,820	317	28.0
1986	1.6	11.5	3.4	▲8,463	4.2	10,388	9.1	▲3,173	5.50	3.50	11.0	1,652	368	15.2
1987	3.1	10.4	4.1	▲9,625	4.4	10,341	8.5	▲731	6.00	2.50	8.5	1,633	450	19.2
87/4-6	0.7	10.7	4.2	▲2,317	4.6	3,009	9.3	219	5.50	3.00	9.0	1,592	449	20.2
7-9	1.0	10.2	4.3	▲3,109	4.6	2,744	8.3	▲653	6.00	3.00	10.0	1,646	457	19.4
10-12	1.0	9.6	4.1	▲2,989	4.2	1,439	7.1	▲103	6.00	2.50	8.5	1,684	473	16.6
88/1-3	▲1.1	9.1	3.4	▲3,614	4.1	2,376	6.9	447	6.00	2.50	8.5	1,747	454	16.8
4-6		8.6	4.2		4.0	2,890	7.1	321	6.00	2.50	9.5	1,817	451	17.3
87/12	0.4	9.4	3.7	▲1,010	4.2	208		164	6.00	2.50	8.5	1,708	486	16.6
88/1	▲0.6	9.2	3.3	▲1,444	4.1	628		548	6.00	2.50	8.5	1,752	477	16.9
2	▲2.6	9.1	3.3	▲1,320	4.1	1,024		61	6.00	2.50	9.0	1,755	442	15.8
3	1.7	9.0	3.5	▲854	4.1	724		▲162	6.00	2.50	8.5	1,734	444	16.8
4	1.5	8.8	3.9	▲1,125	4.0	630		456	6.00	2.50	8.0	1,736	452	18.0
5	0.3	8.7	4.2	▲1,705	4.1	624		▲248	6.00	2.50	7.5	1,779	451	17.4
6		8.4	4.6		3.9	1,636		113	6.00	2.50	9.5	1,936	451	16.5
7					3.8				6.50	3.00	10.5	1,970	438	15.5

10. 月末、期末 11. 月中平均 12. 月中平均